

筑波大学名誉教授の会会報

特集：私の近況報告

第7号

2001年7月発行

〈題字：中村伸夫〉

会報第7号発行にあたり

会長 松木重雄

世界的にも、国家的にも大した混乱のない今日、日本国民最大の任務は、国家の更なる繁栄を目指すことであり、名誉教授諸賢の責務は、確りした後継者の育成であります。ノーベル賞100周年記念展に出品するノーベル科学賞受賞者6人のうち、朝永振一郎、江崎玲於奈、白川英樹の三先生が、本学名誉教授の会の会員であられることは、我々会員の誇りであり、無上の喜びであります。多くの会員諸賢も亦、在職中は勿論、退官後もそれぞれの分野で大いに活躍され、日本文化の推進に貢献されていることは周知のことであり、無上の喜びであります。

名誉教授の会は、任務を終えた隠居の会ではなく、学外に在って後進指導の重大任務を持つ会と心得なければなりません。

この会報も亦、そうした意味の発言、提案が大いに寄せられることを期待します。



茗溪会館の写真

あの先生はいまどうしておられるのだろうか？お元気なのだろうか？先生方の最新の情報を会報に載せたいと考え、アンケートをお願いしました。多くの先生方から回答をいただきました。数が多いので一度におのせするのができないので、逐次掲載することにします。ご了承ください。私どもも先生方の近況を知ることができて、大変なつかしく、うれしく思っています。ありがとうございます（会報担当：佐藤泰正）。

社会科学系 **1978年** **綿貫芳源**

1978年 獨協大学法学部教授 1983年 法学部長（4年間）1981～89年 公害等調整委員会委員 1989年 獨協大学とエセックス大学との協定による交換教授 1991年獨協大学名誉教授 1994年 勲三等旭日中綬賞叙勲
スポーツ：生来のスポーツ好きなことから現在も近所の民間のスポーツクラブ（私営）に週2回位の割りで室内テニスを楽しんでおります。

心理学系 **1978年** **辰野千寿**

勤務先：（財）応用教育研究所理事長・所長。（財）学校教育研究所理事長。（財）図書教材研究センター理事長。
社会活動：（社）日本教育会会長。

農林学系 **1978年** **篠崎 哲**

特記するものなし。

文芸・言語学系 **1979年** **小西甚一**

定年退職のあと、どこにも勤めず、天下の素浪人です。他にする仕事もないので、もっぱら原稿書きをしています。たぶん2003年ごろに刊行されるでしょう。書名は『日本文学原論』の予定。
能と歌舞伎はたいいてい毎月行きます。将棋はいま四段ですが、そのうち五段をねらっています。

文芸・言語学系 **1979年** **中田祝夫**

85歳ですが、健康です。自由気ままに生活していますが、別に身体に支障は生じていません。新宿→青梅間43Kを競歩するのが習慣です。ヨーロッパ、アジア各地を旅行するのが趣味です。同行します。

応用生物化学系 **1979年** **瀧野慶則**

初代第二学群長を4年間勤め、昭和54年第一期生の卒業と共に定年。引き続き玉川大学に奉職（生物化学研究室）。この年に博士課程がスタート。10年程で第二の定年。以後は週1日研究室のセミナーに今も参加を続けています。

85歳で21世紀へ。やはり年相応に老化は避け難く、定期的に診療所通いで健康管理を優先。気候変動、特に寒冷には要注意。

こうした心掛けの下、読書、文献調査、シンポジウム聴講、インターネットで情報検索などが主な日課。現在はゲノムサイエンス、バイオインフォマティクスに興味を持ち、未知への挑戦を楽しみつつ、筑波大学の発展、飛躍を祈る日々です。

文芸・言語学系 **1980年** **高村勝治**

共立女子大学特任教授として大学院でアメリカ文学を教えています。運動はゴルフで、週一回秩父までドライブします。趣味はクラシック音楽で、モーツァルト愛好会に所属し、月一回のコンサートや講演を楽しんでいます。

芸術学系 **1981年** **松木重雄**

○日展参与（洋画）○示現会理事長（洋画団体）○日本相撲協会 相撲教習所講師（一般社会）○警察庁刊事局誌「第一総」
線 に関係あり。

体育科学系 **1982年** **岸野雄三**

平成13年1月19日死去。ご通知まで（岸野かほる）。

体育科学系 **1982年** **大塚正八郎**

退官後は大東文化大学に奉職しましたが、古稀を迎えたあと、併任していた福岡教大（大学院）・九大（医）・慈恵医大・中央大（理）・東京理科大などすべて退職。

宇都宮郊外の老人施設の施設長を数年。現在都下武蔵小金井の老人施設の顧問をしております。2～3年来同好の方々との篆刻を楽しんでおります。

心理学系 **1984年** **内山喜久雄**

- (1) (財)パブリックヘルスリサーチセンター理事
- (2) 学校法人高梁学園理事
- (3) 日本心理医療諸学会連合理事長

農林学系 **1984年** **陣内 巖**

現役時代は日々心配事をかかえながらも生きがいを感じていましたが、今は心配事のない囲碁三昧の日々に生きがいを感じています。

応用生物化学系 **1984年** **上田清基**

80歳になりましたら、病気勝て家にいることが多くなりました。一族のことを書き残そうと思い、ワープロを打つのが楽しみになりました。

生物科学系 **1985年** **江原有信**

比較心電図研究会顧問、生理学会評議員、麻布学園評議員、静岡県観光大使、江原素六顕彰会などに関係する傍ら、沼津にある江原素六記念公園の移設、冊子「心拍」と「心と心、祖父」の作成をした。現在、左眼の眼底出血で病院通い。油絵、写真、随筆などにも関心を持っている。

応用生物化学系 **1985年** **小林次郎**

十有余年病床にあった家内の三回忌がすみ、さて何をしようかととまどっているところです。

社会科学系 **1986年** **木下 明**

私の筑波大の定年退職は昭60（1985）年3月（63歳）ですが、1年休養してから昭61（1986）年4月に関東学園大学に再就職、思いがけず、この大学の原則的定年（70歳）をかなり超え、平10（1998）年春（76歳）までの12年間を民法の担当教授として勤めさせてもらいました。この間に私の就職時経済学部だけだった関東学園大学に、その後法学部法律学科、引き続き大学院法学研究科が設置されたためでもあります。この大学を退職してからは、多くの年金生活者として、それにもかかわらず忙しい生活を過ごしています。退職後はいつ天国から召されてもよいように身辺整理を心がけているのですが、それがいつまで経ってもはかばかしく進まないのにとまどっており、新聞・テレビ、時には健康維持のための自転車散歩（水戸市およびその周辺）で一日一日があっという間に過ぎ去っています。

物理学系 **1986年** **中村正年**

郷里の長崎県島原市にある島原ロータリークラブの会員として微力乍ら社会奉仕活動をしています。

平成12年春の叙勲で勲三等旭日中綬章を受章しました。趣味は園芸、ゴルフですが最近は少し膝を痛め、専ら庭木の剪定や芝生の手入れ、犬を連れての散歩等をやっています。

社会工学系 **1986年** **宍戸駿太郎**

現在、環太平洋産業連関分析学会の会長とか、政府の国民経済計算会議の会長をやったりして、それなりに現役の人達ともつき合い、人生を楽しんでいます。新潟の環日本海経済研究所の研究にも大いに関わっており、筑波大の社工のOBの人達にもお世話になっています。ご興味の方は宍戸事務所まで（tel. 03-5570-0338）。

名誉教授のなかでもまだ研究を続けておられる方がたくさんいらっしゃると思います。年2～3回ぐらい東京か筑波かで学際型の研究会（但し余りかた苦しいものは不可）を開催してはいかが。

体育科学系 **1986年** **川村禎三**

(財) 講道館参与, 評議員。(財) 全日本柔道連盟評議員。国際柔道連盟名誉役員。日本武道学会名誉会員等。
現在右膝の不調で不自由な生活をしてはいますが、何とか無事に過ごしています。

基礎医学系 **1986年** **中井準之助**

悠々自適 多病息災 83歳

哲学・思想学系 **1987年** **三枝充真**

日本大学文理学部哲学科大学院の非常勤講師。(第2代) 東方学院長, 同講師。2000年には「縁起の思想」(法蔵館), 「ブツの入滅」, 「現代語訳『阿舎経』」(青土舎) 刊行。2000年春叙勲 (勲三等瑞宝章)

歴史・人類学系 **1987年** **増田精一**

平成10年11月勲三等瑞宝章授与される。朝夕健康の為1時間余り散歩の毎日です。

農林工学系 **1987年** **岸上定男**

相変わらず元気でやっています。現在はどこにも勤めておらず, 前期のみ私立専門学校講義に行く程度です。
平成12年秋勲三等旭日中綬章を受けました。

芸術学系 **1987年** **大辻清司**

最近の仕事は展示1999年1月12~3月6日東京国立近代美術館フィルムセンター展示「大辻清司写真实験室」展開催。

著作は1991年1月「日本の写真家・21・大辻清司」(岩波書店)。同「大辻清司写真实験室」(東京国立美術館)。同「大辻清司の仕事」(モール写真図書館叢書第3巻大日方欣一編著)。

臨床医学系 **1987年** **東條静夫**

平成11年11月23日病氣併発一時成田日赤に入院。その後12年4月つくば学園病院に移り只今入院中。○受賞: 昭和49年10月千葉県社会保険大会にて千葉県知事表彰を受ける。昭和50年5月永年に亘る社会保険診療報酬支払基金審査委員としての功勞で理事長より表彰を受ける。昭和58年11月財団法人腎研究会学術賞を受ける (腎炎, ネフローゼの治療に関する研究)。2000年春の叙勲で勲三等瑞宝章を受ける。

歴史・人類学系 **1988年** **井出義光**

筑波大学を離れてから共立女子大学においてアメリカ研究を含む地域研究新学部を設立する仕事をし, その完成後城西女子短期大学に移り, 女子教育に従いました。一昨年は定年最後の年でしたが, その後一年客員教授として過ごしました。アメリカ学会名誉会員でもあります。

趣味が歩くことと絵を描くことですので, 一寸遠出をして絵を描く方がいらっしゃれば, 仲間になりたいと思います。

生物科学系 **1988年** **椿 啓介**

筑波大学退官後, 日本大学薬学部教授 (昭和63~平6) を経て, 現在は東京農業大学客員研究員。平5年, 第3回南方熊楠賞受賞。趣味: 絵画

構造工学系 **1988年** **白山和久**

現在非常勤で次のような役についています。・建築住宅国際機構会長・(財) 建築技術教育普及センター理事・建材技術研究所代表など。

物理学系 **1989年** **三雲 昂**

筑波大学定年後, 複数の大学の教授・非常勤講師等を続けておりましたが, 一昨年 (1999) 三月で一切退職致しました。10余年間, 主として地中海文明諸国と付き合い, 著作・翻訳等も行いました。

化学系 1989年 池田長生

定年退官後、(社)日本アイソトープ協会に勤務し、ラジオアイソトープの利用普及、安全取扱等の業務に従事してもう12年も経ちました。筑波大学の化学系、アイソトープセンターの頃を懐かしく思い出しております。ご発展をお祈り申し上げます。

応用生物化学系 1989年 山中 啓

H 1～H9. 3月 岡山理科大学工学部教授 (71歳)

H9. 4月～H12. 3月 同大学特任教授

H12. 4月～ 同大学理学部生物化学科非常勤講師として毎週岡山へ元気で通っております。

趣味：油絵を手がけております。最初の手ほどきは筑波大での公開講座(玉川先生)そして西武の油絵教室(石井先生)。その他、大阪高等学校同窓会のお世話を少しばかり現在80周年記念祭の絵画展の世話をしております。その他、ヨーロッパの美術館で画をデジカメで撮影しパソコンで観賞。片言のフランス語、ドイツ語が役立ちます。

現代語・現代文化学系 1990年 青木 彰

大学は平成12年春で完全「卒業」し、現在はマスコミをめぐる諸問題について考えたり、書いたり生活。それと畏友司馬遼太郎の記念館づくりなどにも奔走している。

社会科学系 1991年 荒 秀

弁護士(東弁所属)。東京都収用委員会委員、東京都景観審議会委員、神奈川県開発審査会会長、大田区公文書開示・個人情報保護審議会委員、横須賀市開発審議会会長、神奈川県建築安全協会顧問、日本プロ野球選手会理事。

趣味：音楽(品川混声合唱団に所属)。昨年リトアニア交響楽団のベートーベンの第九を歌う。スポーツ：ゴルフ。健康法：朝夕各1時間愛犬と散歩。

哲学・思想学系 1991年 川那部保

すでに高齢に達し、勤務先はございません。腰痛と多少の肺気腫の気がありますので、無理はできませんが、散歩には欠かさず出ています。

月に一度ないし二度、地域の有志の方々の会で、世界の主要な宗教・哲学等の思想内容について話をする会をもっています。

基礎医学系 1991年 本郷利憲

東京都医学研究機構理事。日本学術会議会員(第7部, 2期目)、日本生理学会代表(庶務幹事)を務めています。元気です。

社会医学系 1991年 大貫 稔

平成13年4月から浦和短期大学学長に就任。平成15年4月目標で、主として福祉系4年制大学への改組転換を図っています。又、茨城県地域リハビリテーション協議会の会長として、県内の保健・医療・福祉を連携させた地域ケア・システムを推進しつつあります。

現代語・現代文化学系 1992年 比嘉正範

住所が下記の通り変更しましたのでお届けします。

滋賀県大津市瀬田5-26-5

〒520-2134 電話・FAX 077-548-9218

文芸・言語学系 1994年 内山知也

○国士舘大学中国文学科(非常勤)。○財団法人斯文会常務理事。○日本漢文小説研究会会長(日本人の書いた漢文小説を研究し始めました。これで3年同域外漢文小説検討会で台湾の国立中正大学へ研究発表に赴いています)。○明清文人研究会主催一筑波大学退休以来、毎月研究会を開いています。筑波の院卒者を中心とした会で、

すでに2冊成果を刊行しました。

文芸・言語学系 1994年 芳賀 純

赤穂市（兵庫県）にある関西福祉大学に4年務めました。平成13年度は特任教授として1科目（集中）で担当することになっています。

体育科学系 1994年 長谷川純三

（財）日本ユースホステル協会理事長（現職）。会長：（社）日本オートキャブ協会、日本ターゲットバート協会。理事・副会長：日本オリエンテーリング協会、日本グラウンドゴルフ協会、日本キャンプ協会、日本スイミングクラブ協会。理事：日本ボウリング協会、日本レクリエーション協会、日本サイクリング協会、日本自動車連盟、日本スポーツ産業協会、練馬区国際交流協会、他。

臨床医学系 1994年 添田周吾

牛尾病院（茨城県竜ヶ崎）顧問。週3日ほど診療を行っています。また都内の病院でも週に1日だけ仕事をしています（暇なときはパソコンで遊んでいます）。

芸術学系 1995年 栗原嘉一郎

一級建築士事務所（株）栗原研究室を設立し、建築設計に取り組むかわら、情報誌「学遊園」の企画・編集・制作を行っております。公職としては社団法人日本医療福祉建築協会の会長等をつとめています。

社会科学系 1998年 佐藤守弘

勤務先：常磐大学 人間科学部教授。兼務：茨城県総合計画審議会副会長。茨城国土利用計画審議会会長など。趣味としてはゴルフ、ウォーキングなどで健康維持に努めています。

心身障害学系 1998年 津曲裕次

県立高知女子大学社会福祉学部勤務。平成13年度に完成年度を迎えます。同時に大学院（修士、博士）が発足します。社会人対象で社会福祉学の学位（修・博）を出します（男女共学）。

歴史・人類学系 1999年 中川文夫

城西国際大学人文学部で教えています。50肩を病んで、ゴルフ、テニス、水泳一切できなくなりました。

社会科学系 2000年 尾崎重義

- 1) 二松学舎大学国際政治経済学部教授
- 2) おかげ様で至って元気に過ごしております。永年、追求して来た研究テーマをまとめようと辛吟しております。
- 3) 昨年4月より太極拳を習っています。(NHK文化センターで)。その他ゆっくりしたジョギングを週に2～3日。

編集後記

佐藤泰正広報担当部長のご提案で、筑波大学名誉教授の会員のご近況を中心に会報を編集することになりました。会員全体のほぼ半数の202名の方から近況をお知らせいただきました。入会年次の順で掲載させていただきましたが、紙面の関係で載りきれない分は次号に回させていただきます。ご協力ありがとうございました。

ご高齢にかかわらず、実にお元気で、各分野でご活躍され、また、後進の指導という重要な社会的任務を果たしておられることが、1枚1枚の葉書から伝わってまいります。ほかに、宍戸駿太郎先生の「学際型の研究会」のご提案や井出義光先生の「写生のための遠出」のお誘いなどがありました。本会報が、会員相互の実りある楽しい交流のきっかけになれば本望であります。次号も会員の楽しい近況報告となりますので、ご期待下さい。本誌編集にあたり、大学会館の人見伸治氏にはたいへんお世話になりましたので、お礼を申し上げます。

[会報担当：島岡]